

2024 年頭



あけまして
おめでとうございます。

病院長 小島 廉平

昨年は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が5月から第5類へ変更したことに伴い、ウィズコロナが本格化した年となりました。街中を歩いてみると、マスクをしている人の数が減り、この数年間でできなかったイベントも行われるようになりました。コロナ前の生活に戻ってきていると実感した年でした。

さて、昨年は私にとって、病院長になって3年、そしてここ駅家町に戻ってきてちょうど10年が経過した年でした。2年前の年末から昨年1月にかけて、病院および関連施設でも新型コロナウイルスのクラスターが発生し、今まで本院が経験したことのない事態となりました。スタッフも新型コロナウイルスに感染し休んでいく中で、残ったスタッフが一丸となって対応に当たってくれました。そのおかげで当初収束に2ヶ月はかかると予想されていたところ、1ヶ月で収束させることができました。そのような状況を乗り越え、「ケアモール芦花」および「訪問看護ステーションこぼたけ」はちょうど10周年を迎えることができました。ひとえにご利用者とご家族、地域の診療所の先生方、地域の皆さまのおかげです。厚く感謝申し上げます。

この3年間私自身は何ができたのだろうかかと考

えております。私が気づかなかったこと、思いつかなかったことをスタッフが提言・提案し、それらを実行に移してくれています。そう思うと私はスタッフに支えられて院長としての職務を果たしているのだと実感し、この3年間支えてくれたスタッフに感謝しつつ、院長としてのリーダーシップをさらに強固なものにしていきたいと思っております。

現在、世界情勢はVUCA (Volatility (変動性)、Uncertainty (不確実性)、Complexity (複雑性)、Ambiguity (曖昧性))という、めまぐるしく変化していく予測困難な状況にあると言われるそうです。日本の医療情勢も同様で、まるで常に風向きが変わる暗闇の大海原のようです。このような状況の中、医療機関はCOVID-19という未曾有の大嵐を乗り越え、それぞれの目指す方向へ進んでおります。私共は本院の理念にある「地域に望まれる理想の医療」という目的地を目指し、絶えず前進しています。理念という目的地にたどり着くために、これからも駅家町をはじめとした福山市北部の地域医療を支えて参りたいと存じます。また刻一刻と変わる周囲の医療情勢を予測、キャッチし、それらに対して柔軟に対応して参ります。

本年も何卒よろしく願い申し上げます。

のごあいさつ



謹んで新年の
ご挨拶を申し上げます。

看護部長 佐野 京子



昨年は自粛されていた地域の催物が次々と開催され、当院職員も参加させていただきました。今後も積極的に地域の活性化、地域づくりのお手伝いをさせていただきたいと思っております。また地域の皆さまに向けた勉強会の企画も増やし発信していきますのでご参加くださいますようお願い致します。皆さまの健康維持に寄与できるようこれからも努めてまいります。

2040年頃には日本の高齢者(65歳以上)人口の割合の最大化と生産人口の急減が同時進行で起こり、国内経済や社会維持が危機的状況に陥ると言われています。その背景には日本社会を覆う急激な少子高齢化と人口減少にあります。そこで女性と高齢者の就労促進が求められています。看護職も2040年を見据え、労働力の確保が必要となります。昨年10月26日に「看護師等確保基本指針」が告示されました。これは「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき1992年に制定された指針が、30年ぶりに初めて改定されたものです。この基本指針を活用し、看護職がなるべく長い期間、資格を生かして生き生きと働き続けられる環境を整えるよう取り組んでいき

たいと思います。

昨年は新人看護職員が5名入職しました。看護部教育委員会を中心に多くの研修やサポートをしています。現在新人看護職員研修のプログラムに沿って着実に日々の看護やケアの技術を習得出来ています。命を預かる現場なので、厳しく辛いこともあり、自信を失いかける場面もありますが、看護の道を選んで良かったと思えるように、精一杯応援したいと思います。

私たちは看護部の理念「地域に望まれる最良の看護を目指して」を軸に、患者さんの立場に立って考え、思いやりと優しさを持って寄り添うことを心がけています。タッチングやマッサージなどを取り入れたり、ベッドサイドに居る時間を長くしたりするなどケアの充実を図ると共に、その人にとっての最善をチームで毎日話し合っています。今後も患者さんとご家族に安心していただけるように努力していきます。

本年度も地域の皆さまの温かいご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。今年一年が皆さまにとりまして、幸せで実り豊かな年となりますことを心よりお祈りしております。